

京都府立綾部高等学校

〒623-0012 京都府綾部市川糸町堀ノ内18 ☎0773-42-0453

活動団体 分析化学部 活動人数 10人 主な活動時間 部活動として

由良川の環境調査と保全活動 ～地域と歩む由良川保全活動の記録～

きっかけ

綾部高校の由良川キャンパスのそばを流れる由良川。水力発電や水道水として活用され、生活を支える地域の財産となっている。また同校分析化学部は、化学的水質調査や水生生物調査など、川でさまざまな活動を実施しており、生徒たちにとっても重要な学習の場の一つである。しかし近年、不法投棄が横行しているほか、豪雨・台風による漂着ゴミも増加。美しい川を未来へ受け継ごうと、同校分析化学部は保全活動に乗り出した。

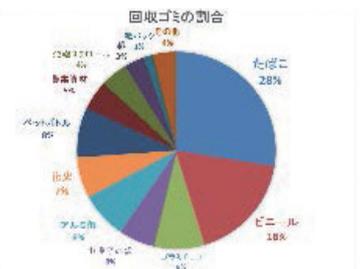


学校のそばを流れる由良川。農業用水としても使われている。

活動内容

生徒たちは、定期的に清掃活動を実施。ゴミを拾うだけでなく、ゴミの重量や種類を記録・分析し、ゴミの分布をまとめたゴミマップを作成した。また、府民・市民とともに清掃活動を行う、由良川クリーン作戦も開催。準備期間には、多くの人に参加してもらうべく、ラジオや新聞、ポスターで情報発信したほか、商店街を訪問し協力依頼を募った。その結果第10回となる今年度は、過去最多の約330名が集まった。

これらの清掃活動での学びを活かして行っているのが、環境出前授業だ。児童に向けて、ゴミ問題の深刻さや由良川に生息する水生生物の貴重さについて解説。川の大切さを認識してもらう機会として、これまでに綾部市の半数以上の児童が出前授業に参加している。



回収したゴミのなかでは、たばこをはじめ人為的なゴミが多く確認された。

成果

由良川クリーン作戦は、今年度までで参加者数1,655名、回収ゴミ量2,007kgを達成。生徒らの定期清掃活動での回収量も合わせると3,330kgを超えるゴミを回収していることが分かった。

清掃活動の参加者からは「川の美化は町全体の美化、治安の安定につながる」との評価を受けたほか、出前授業に参加した児童からは「ゴミを捨てないようにしたい」との感想も。生徒たちの活動は、地域全体の環境意識向上につながっている。

活動エピソード

出前授業では戦隊ヒーロー「由良川レンジャー」に扮した生徒らが、アクションを交えて授業を展開。また、由良川の生物を用いた顕微鏡観察などもあり、体験しながら学ぶことができる。

今後の展望

同部では、水資源をテーマに活動を行う京都府立海洋高校と「高校生由良川流域ネットワーク」を形成し、これまでにマイクロプラスチックの共同調査や意見交換などを行っている。ゴミ問題の解決に向け、連携を強化していく。